

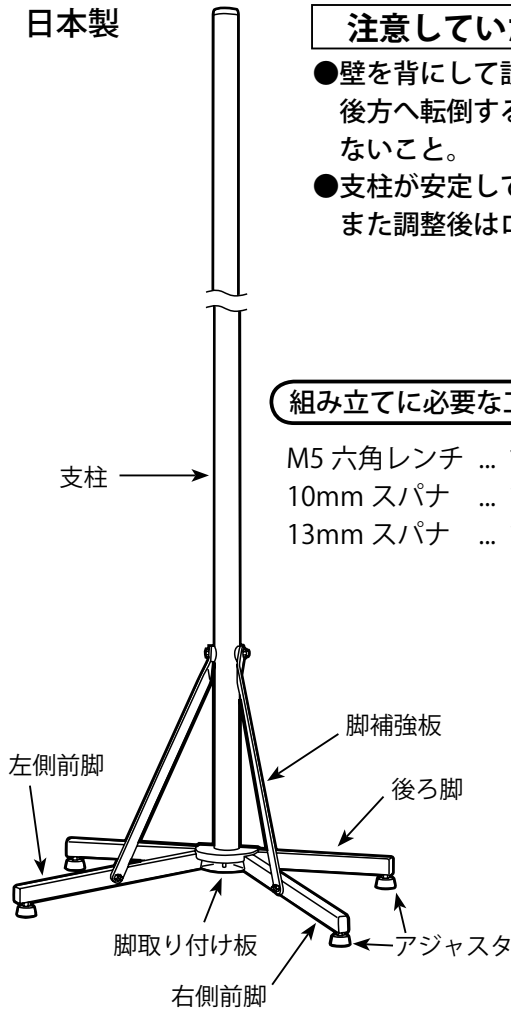
日本製

注意していただきたいこと

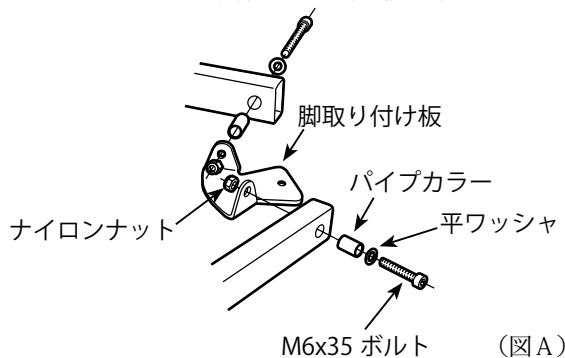
- 壁を背にして設置するタイプのベーススタンドです。展示物の重量バランスによっては後方へ転倒することもあり得ますので、部屋の中央など背後に壁がない状況では使用しないこと。
- 支柱が安定して直立するよう、各脚のアジャスタは個別に調整してから設置すること。また調整後はロックナットを脚側に締め込んでおくこと。

組み立てに必要な工具

- M5 六角レンチ ... 1ヶ (添付)
 10mm スパナ ... 1ヶ
 13mm スパナ ... 1ヶ

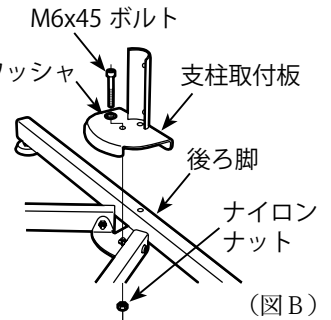


- 1** 脚取り付け板に左右の前脚を M6x35 ボルト、平ワッシャ、パイプカラー、ナイロンナットで装着します。(図A)

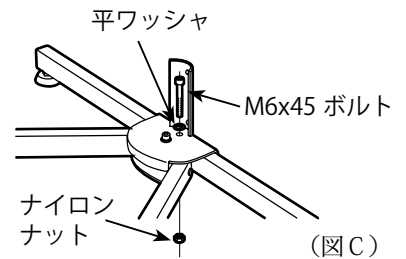


- !** 前脚には左右の別があります。脚補強板がそれぞれの脚の内側に来るようにします。
- !** 前脚へのパイプカラーの挿入方向は、右脚が外側から、左脚が内側からというように異なります。図Aをしっかりと参照してください。

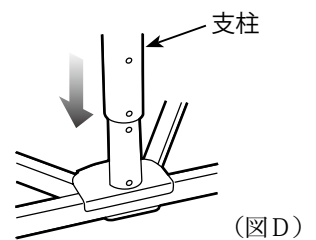
- 2** 後ろ脚を組み立てた前脚の上に置き、その上から支柱取付板をかぶせ、手前側の孔に平ワッシャを通した M6x45 ボルトを挿入し、ナイロンナットで仮止めます。(図B)



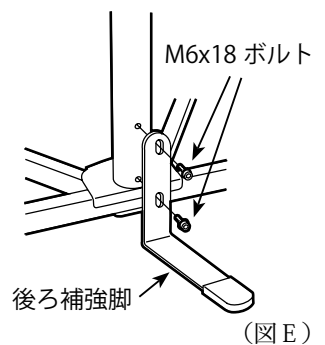
- 3** もう1本の M6x45 ボルトに平ワッシャを通し、後ろ側の孔に挿入して、ナイロンナットで締め付けます。先ほどの手前側のボルトをここでしっかりと締め込みます。(図C)



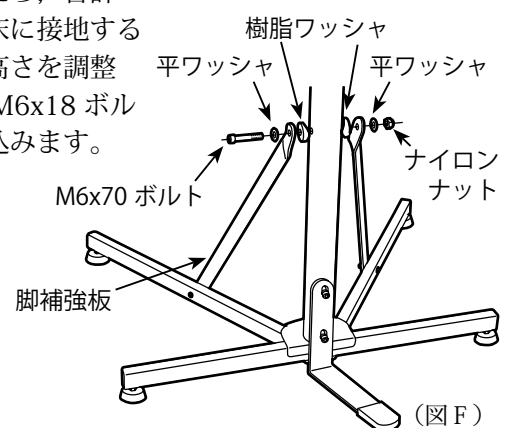
- 4** 支柱を支柱取付板に差し込みます。支柱取付板は支柱の中に通されるのであり、支柱の外で支柱と並べられるわけではないことに注意してください。(図D)



- 5** 後ろ補強脚を支柱裏側に M6x18 ボルト (ワッシャ付き) 2本で仮止めます。このボルトは脚補強板を取り付けてから本締めしますので、今は仮止めのままにします。(図E)



- 6** 脚補強板を持ち上げ、M6x70 ボルト、平ワッシャ、樹脂ワッシャ、ナイロンナットで支柱に取り付けます。しっかりとねじ込んだら、合計5ヶ所の脚が同時に床に接地するように後ろ補強脚の高さを調整し、仮止めしてある M6x18 ボルトをしっかりと締め込みます。(図F)



株式会社 箕浦

〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1197-1

Phone: (0584) 27-3131 / Fax: (0584) 27-7505 / Email: infodesk@minoura.jp